



社会新報 (岡山県連合版)

2014年11月1日
(毎月1日発行)

社会民主党全国連合機関紙宣伝局(毎週水発行)
〒100-8909 東京都千代田区永田町1-8-1
Tel.03-3592-7515 1部180円/月700円/年160

岡山市北区弓之町5-7 Tel.086-226-1234

発行責任者 武本恒夫

http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html e-mail: sdp_okayama@helen.ocn.ne.jp



【追悼】 土井たか子元党首死去

土井たか子さんを 追悼する憲法学習会

12月6日(土)14:00~
岡山勤労者福祉センター
講師 中北龍太郎氏(弁護士)

土井たか子元党首が9月20日死去した。護憲・平和運動の象徴的存在であっただけでなく、女性の社会進出の先駆的指標であった。吉田党首は「遺志を引き継ぎ、党再建・再生を果たし、平和憲法を守りぬく」と述べた。(「新報」から・写真も)

「12月施行も廃止の運動を続けよう」
各党リレーでマイクを持ち、初めに、社民党福島代表は、「昨年12月、審議未了のまま

特定秘密保護法12月施行に3党が共同して反対を訴え
特定秘密保護法の12月施行をめくり、運用基準などの閣議決定を前に、10月10日、社民党・共産党・民主党の3党が共同、岡山駅前街頭から廃止を訴えた。社民党県連合の呼びかけで共同行動が実現した。

特定秘密保護法の12月施行をめくり、運用基準などの閣議決定を前に、10月10日、社民党・共産党・民主党の3党が共同、岡山駅前街頭から廃止を訴えた。社民党県連合の呼びかけで共同行動が実現した。



特定秘密保護法が強行採決されたが、その後も各方面から「懸念、危惧、反対」の声が寄せられている。これほど「見ざる・言わざる・聞かざる」の暗黒政治に突入したものは無い。廃止を目指すしかない」と訴え、共産・民主の弁士からも「民主主義を否定」「政権の暴走を止めよう」と廃止に向け一致して運動を進めようと訴えた。夕暮れ時、行き交うなか、足を止めて聞き入る市民もいた。(福島)

地道なへいわ運動が結実

岡山シティミュージアムに先の大戦で敗戦の年6月の岡山空襲の資料を展示した「岡山空襲展示室」が12年10月、オープンした。戦後50年を機に「岡山平和館」建設の聲が高まり、市民の手による「空襲資料展示」や平和学習活動の結実だ。
この16年間の活動の歩みを記録した「おかやま平和記念誌」が出版され、それを祝

おかやま平和記念誌



頒布価 2000円(丁別)
平和推進岡山市市民協議会

県連合活動日誌(主な10月活動と11月予定)

- 10/3 1・2区党員会議
- 10/10 3党共同・駅前街頭宣伝
- 10/14 党中国ブロック幹事会(岡山)
- 10/15 全国連合青年代表者会議(宮原)
- 10/17 弓之町「時事問題懇話会」
- 10/22-23 党ブロック議員団総会(山口)
- 10/28 1・2区党員会議
- 10/31 金剛山歌劇団岡山講演(岡山)
- 11/16 沖縄知事選投票 全国支援を!
吉備中央町議会で「特定秘密保護法」廃止を求める意見書を国会に送りました(裏面に掲載)

【支会・支部見聞】

電力余って太陽光発電取り停止? 日常の生活・高齢者問題も取り上げて!

先日、「アレっ?」と思わせる記事が新聞に載った。電力各社の「太陽光発電の買い取り停止」表明だ。その理由が、天候に左右され供給不安定や送電線問題とか言う。どの理由も最初から分かっていたはずで、いまさら”為にす

【5区支部連合井原支部】

今年も夏場の異常な暑さを原発なしで乗り切ったし、政府・電力会社の川内原発再稼働のための買取停止は明らかだ。(10月3日)



おまかせの味は保障
今年も北海道昆布。安心と味は保障
200g 1,000円

たかさん”の愛称で呼ばれた土井たか子さんが9月20日、亡くなられた。憲法学者から請われて国政に出て、文字通り「護憲」の旗を掲げてきた。「山が動いた」は、89年参院選で社会党が躍進、自民党過半数割れを生んだときの土井たか子社会党委員長(当時)の言葉だ。土井さんの代名詞とも言える平和憲法が、いま最大の危機にある。憲法9条の実質的改憲となる集団的自衛権行使を閣議決定した安倍政権のやり方は、全権委任法でワイマール憲法「懐憲」の「ナチスに学べ」に似る▼事実、その後の動きは具体的法案を先送りして国民(国会)へ

の説明を素通りし、日米安保ガイドライン見直し中間報告は、アメリカの戦争にどこまでも加担、周辺は遙か地球の裏側まで「隙限なき拡大」に踏み出している▼大阪のアスベスト裁判で最高裁は、被害が目前に突きつけられてなお企業の規制をしなかった国の政策を指弾した。被害者の粘り強い事実の追求が最高裁を動かした▼原発事故が示した事実の前には原子力規制委の「安全」の御旗も、「グローバルな平和と安全」というマヤカシで糊塗された安倍政権の改憲の動きも、私たちの粘り強い運動の前に本性が暴かれよう▼その時、今ならこう言おう「ダメよ、ダメダメ」の

「新報」読者会

11月11日(第2火) 18時

再度、「特定秘密保護法」

11月21日(第3金) 18時

※NPO岡山社文会議室